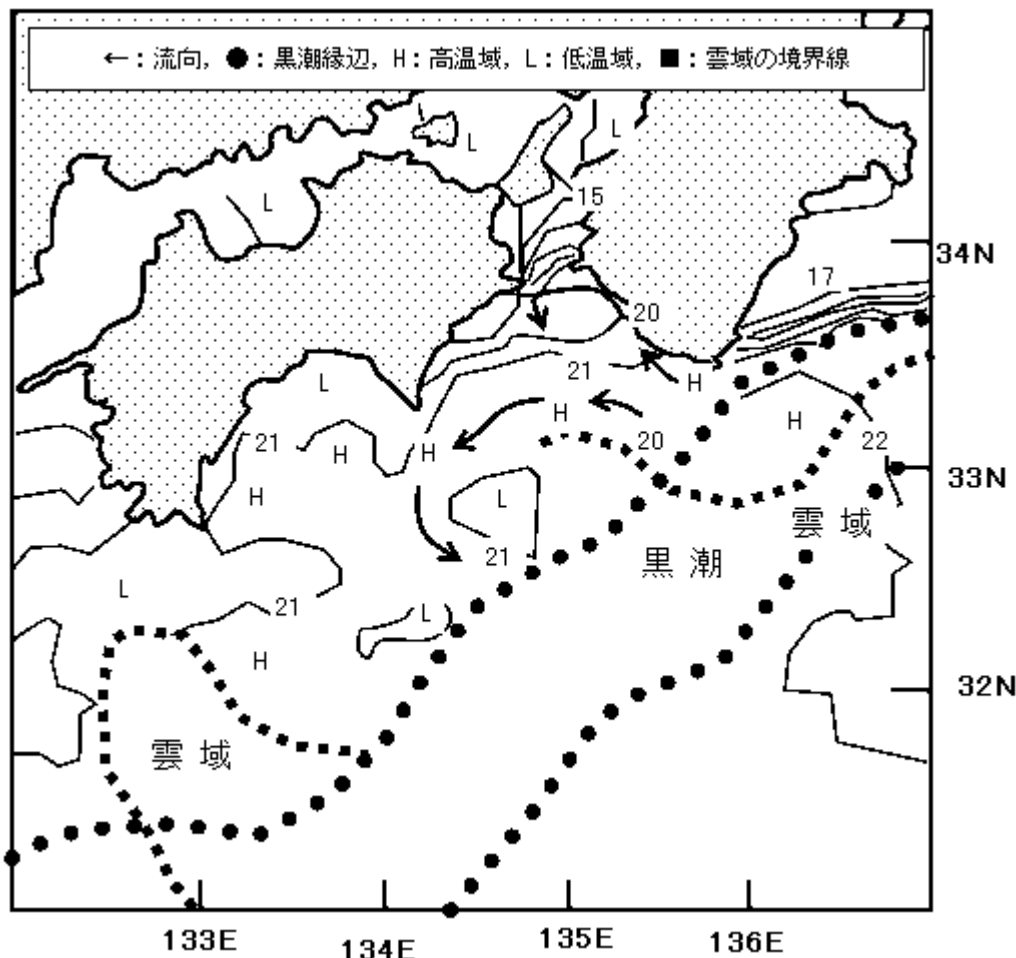


1. 海況の経過

1) 黒潮

小蛇行が潮岬沖を通過しているため、九州東岸～足摺岬～土佐湾～室戸岬南沖～紀伊水道沖で大きく離岸した後、潮岬でやや離岸して流れている。表面水温は22℃前後。



2) 海況

上に和歌山県の人工衛星画像海況速報(H19.1.18)を示した。

表面水温は播磨灘が12～13℃、紀伊水道内部が13～19℃、水道外部は19～22℃である。和歌山県側から20℃の黒潮暖水が紀伊水道外部に反時計回りに流入している。

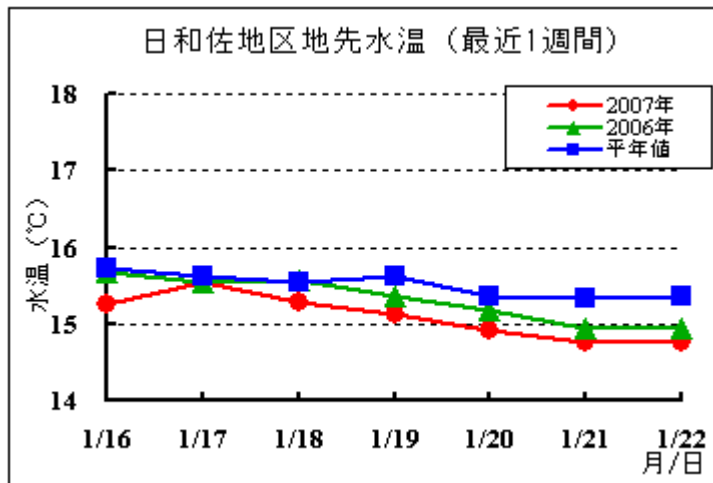
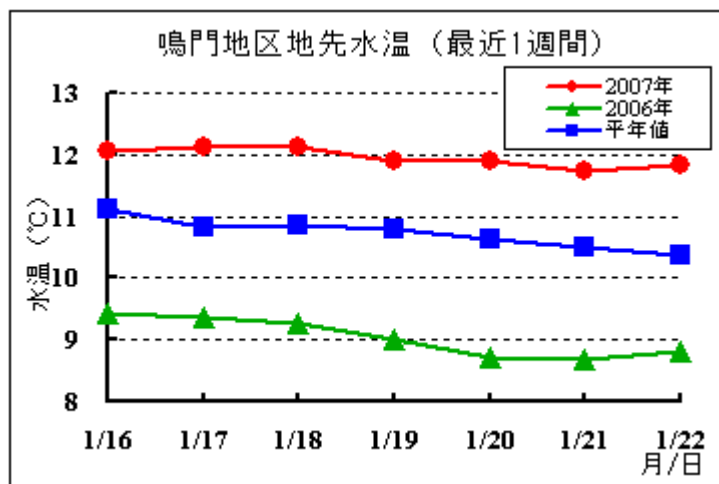
漁業調査船「とくしま」が1月11,12,15日に行った海部沿岸海区の海洋観測結果では、水温は、全層で「やや高め」の18.2～18.5℃であった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2007/01/11,12,15)

| 水温 | 水深 | | | | | | 塩分 | 水深 | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m | | 表層 | 10m | 20m | 30m | 50m | 100m |
| 今年値 | 18.2 | 18.2 | 18.3 | 18.3 | 18.5 | 18.3 | 18.2 | 今年値 | 34.4 | 34.4 | 34.4 | 34.5 | 34.5 |
| 平年偏差 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 1.0 | 1.1 | 1.3 | 平年偏差 | -0.1 | -0.1 | -0.1 | 0.0 | -0.1 |
| 前年偏差 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 1.0 | 1.2 | 1.4 | 前年偏差 | -0.3 | -0.3 | -0.2 | -0.1 | -0.1 |

3) 地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」の11.7～12.1℃で、日和佐地区が「やや低め」～「平年並み」の14.8～15.6℃で、牟岐地区は「低め」～「高め」の13.1～16.9℃で推移した。



2. 漁況の経過

現在、漁獲情報集計システム更新のため2漁協の漁獲データのみ掲載しております。

延縄:海部沿岸で、大主体にサバフグが1.0トン(1日1隻あたり20kg)、トラフグが0.1トン(同8kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.2トン(同18kg)、カワハギが0.3トン(同32kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが1.2トン(同7kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)1月11日～1月17日 県下2漁協からの聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種 | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻あたり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|-------|--------|---------|----------------|--------|
| 延縄 | 海部沿岸 | サバフグ | 50 | 991 | 20 | 大主体 |
| | | トラフグ | 13 | 103 | 8 | |
| 小型定置網 | | アオリイカ | 13 | 240 | 18 | |
| | | カワハギ | 10 | 317 | 32 | |
| 釣り | | アオリイカ | 167 | 1,176 | 7 | 大主体 |

週間予報:

黒潮は、室戸岬が「かなり離岸」、潮岬沖が「やや接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「やや高め」の11～12℃、日和佐地先で「やや低め」の14～15℃で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の釣りで、メジロが2.0トン(1日1隻あたり11kg)、スルメイカが1.6トン(同8kg)、パッチ網でシラスが5.1トン(同80kg)水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが2.0トン水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上